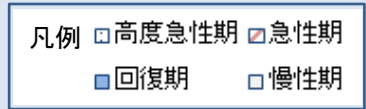


平成29年度病床機能報告結果(速報値)

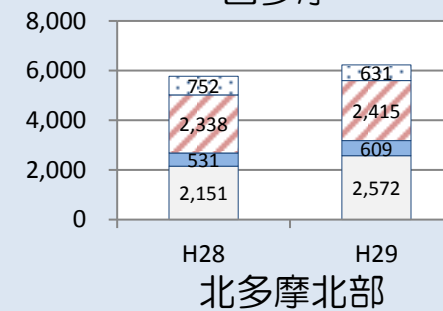
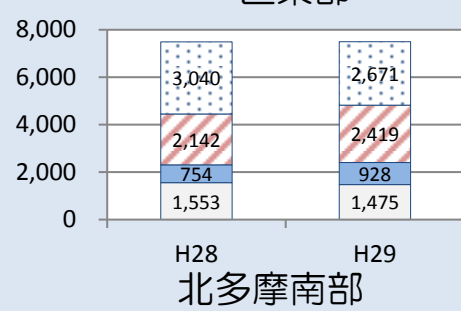
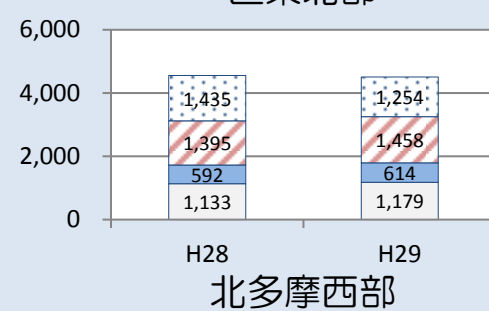
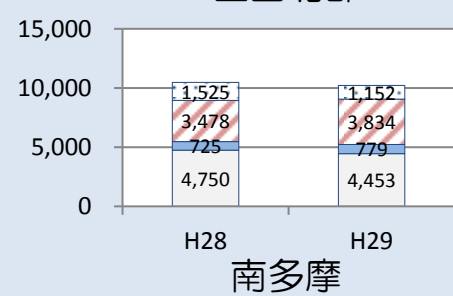
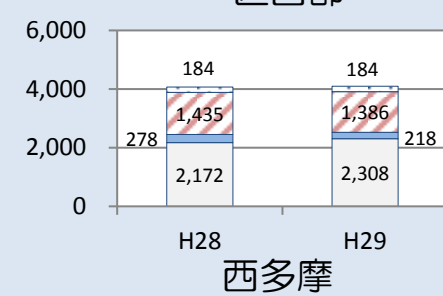
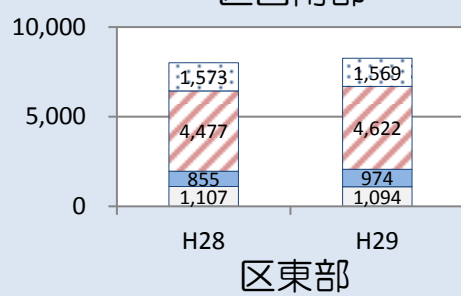
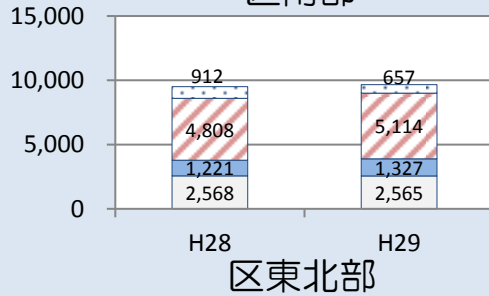
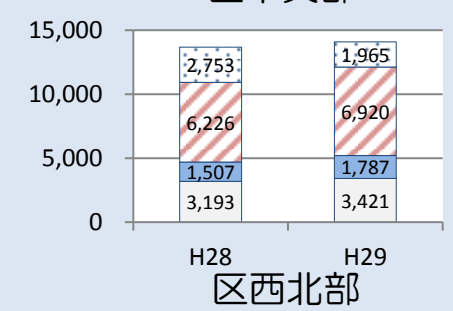
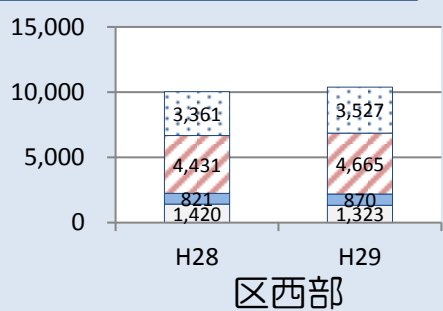
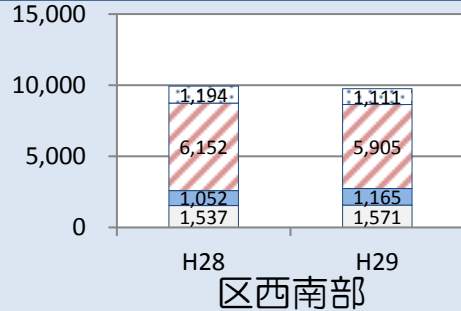
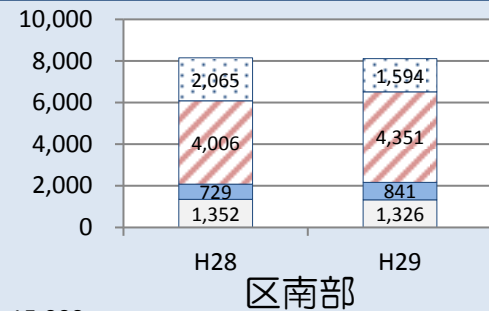
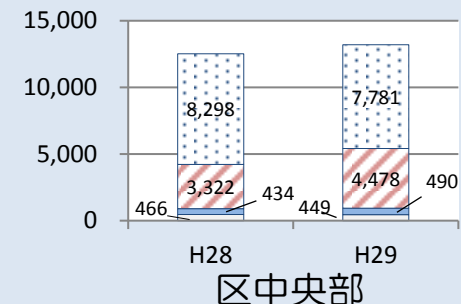
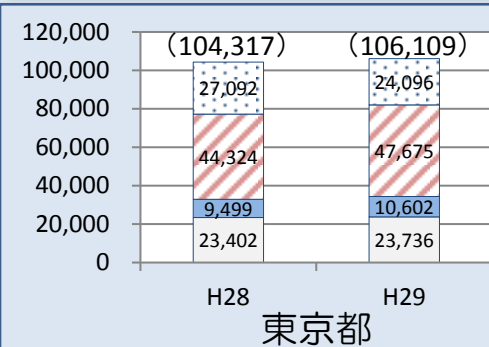
H28-29比較 <4機能別許可病床数>



<結果の概要(東京都)>

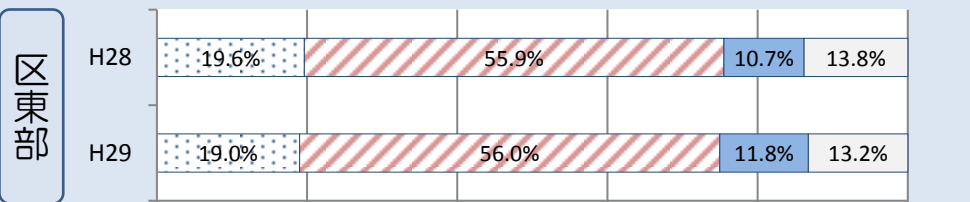
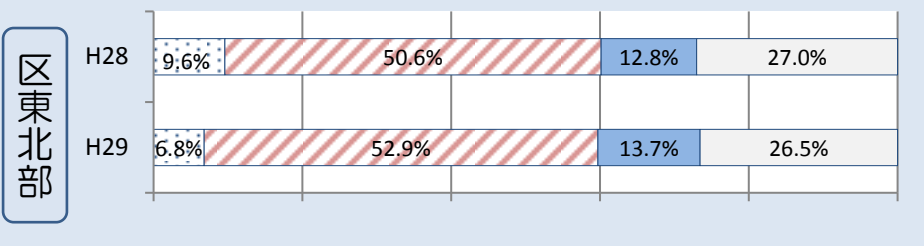
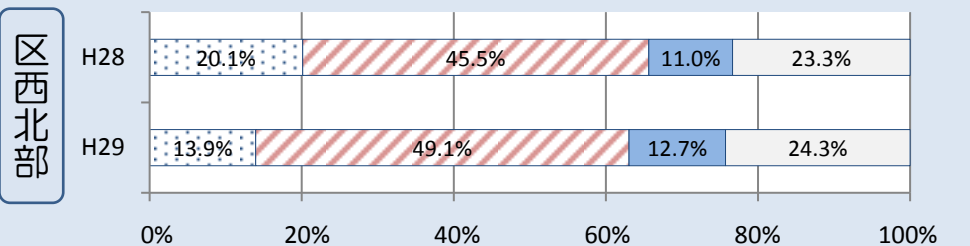
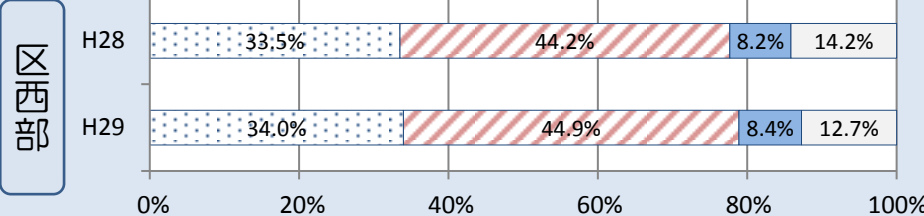
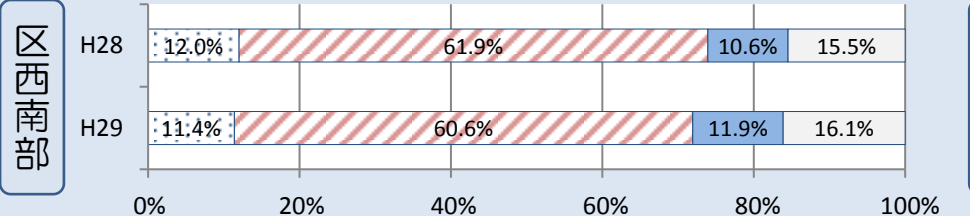
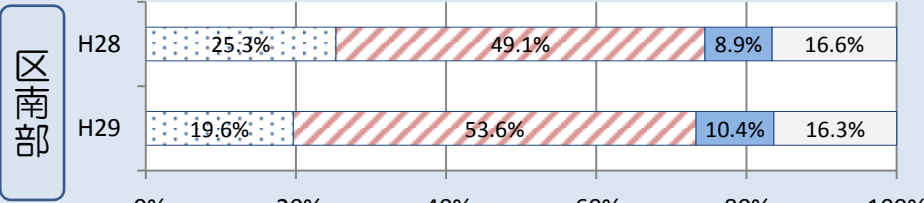
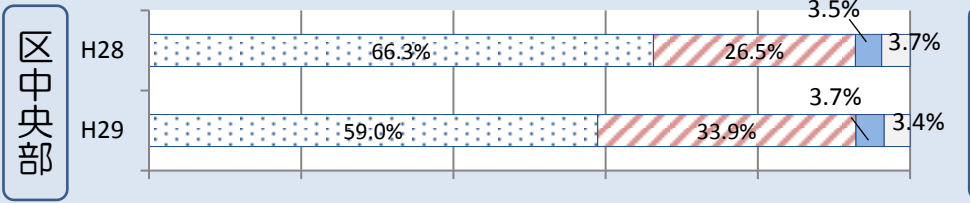
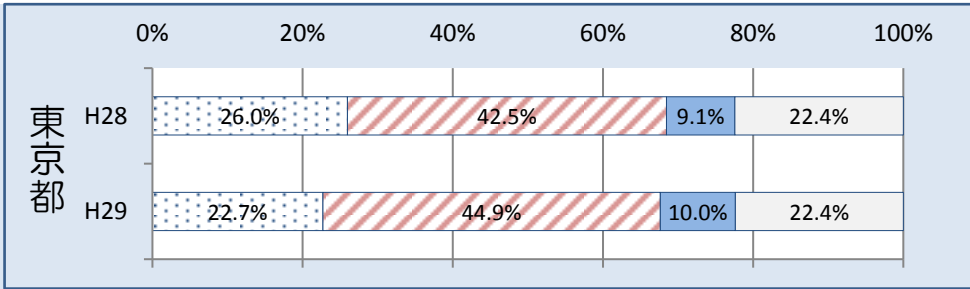
○平成28年度結果に比べ、病床数全体は、1,792床増

(機能別増減) 高度急性期機能	2,996床減
急性期機能	3,351床増
回復期機能	1,103床増
慢性期機能	334床増



平成29年度病床機能報告結果(速報値)

H29-28比較 <4機能別許可病床数の割合/区部>

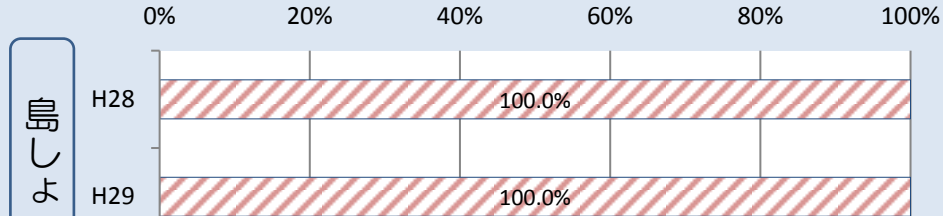
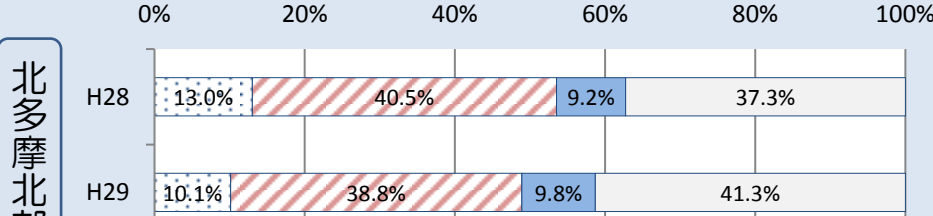
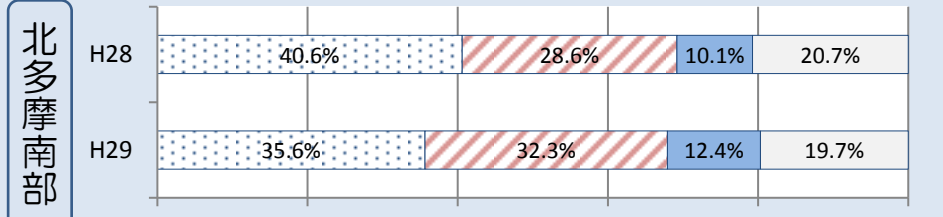
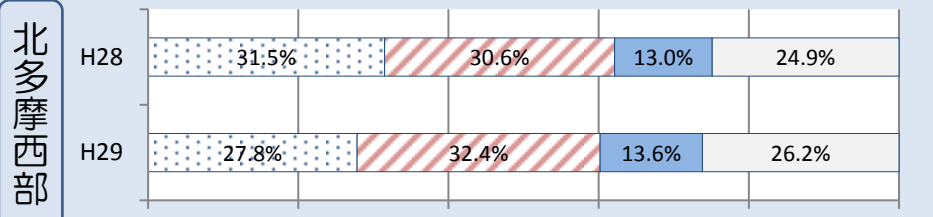
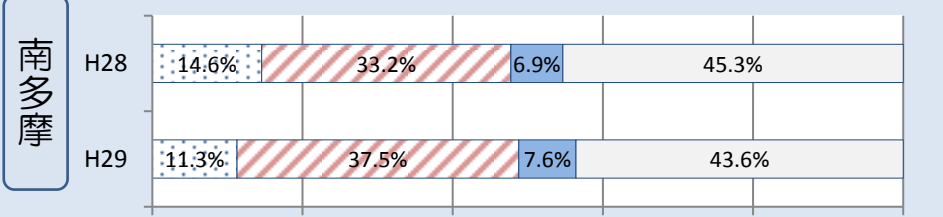
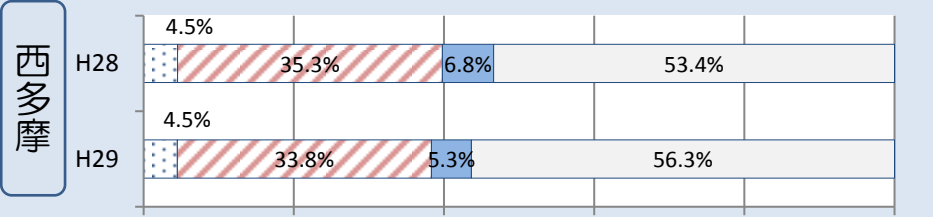


凡例

- 高度急性期
- 急性期
- 回復期
- 慢性期

平成29年度病床機能報告結果(速報値)

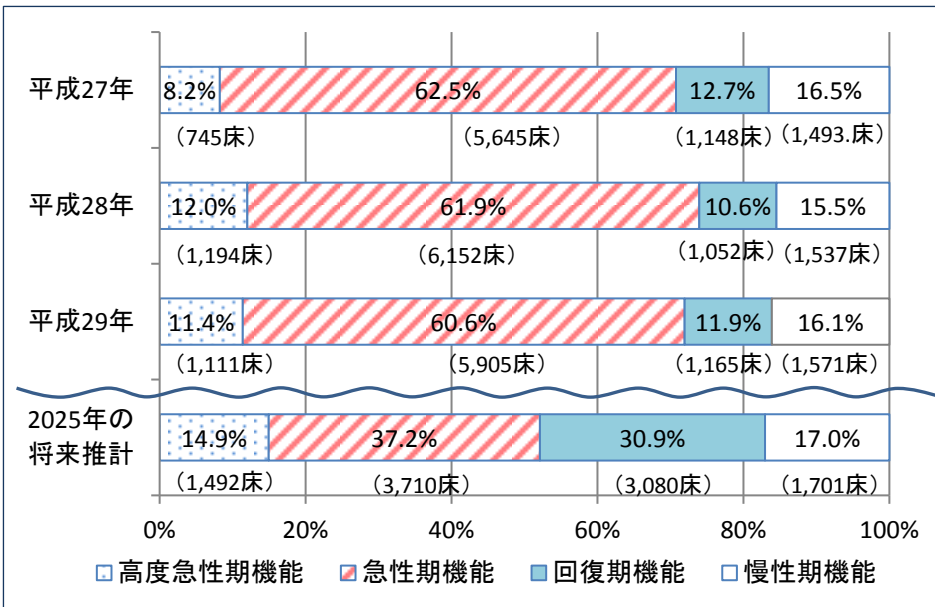
H29-28比較 <4機能別許可病床数の割合／多摩・島しょ>



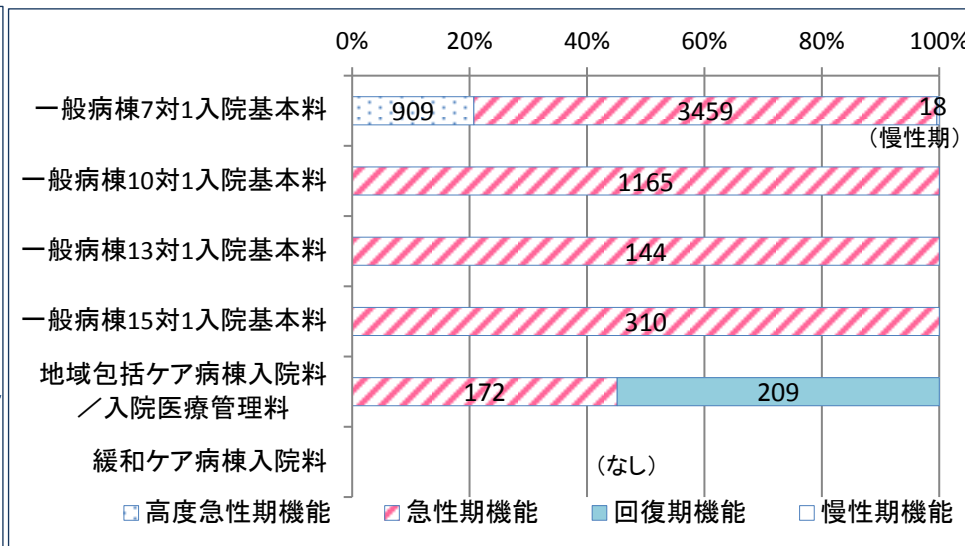
凡例

- 高度急性期 (dotted pattern)
- 急性期 (diagonal stripes)
- 回復期 (solid blue)
- 慢性期 (solid light blue)

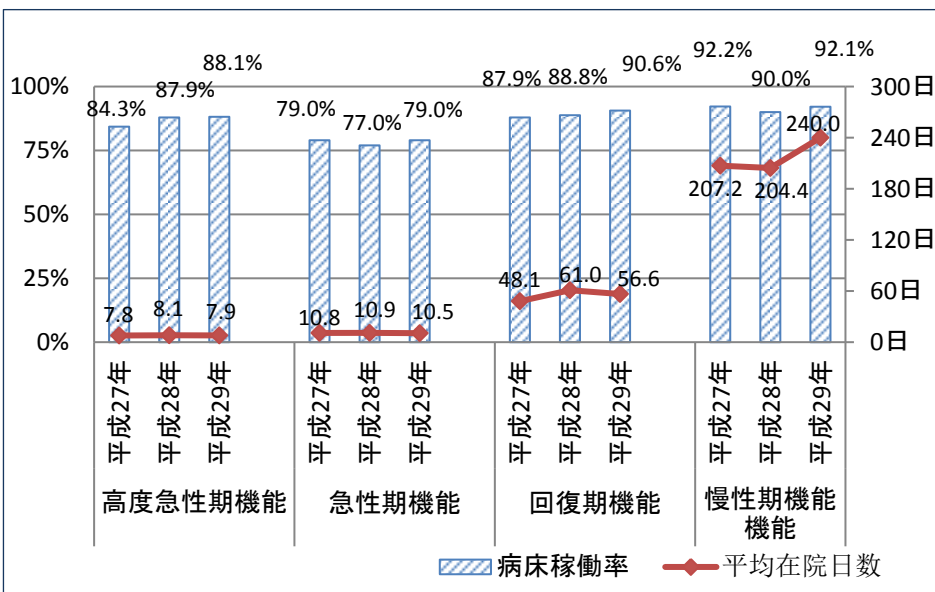
①4機能別病床数の推移(平成27年度～平成29年度)



③入院料×機能



②病床稼働率と平均在院日数の推移(平成27年度～平成29年度)



④退院後1ヶ月以内に在宅医療を必要とする患者の割合

	在宅医療を必要としない患者(死亡退院を含む)	自院が在宅医療を提供する予定の患者	他施設が在宅医療を提供する予定の患者	在宅医療の実施予定が不明の患者
高度急性期機能	2,096 92.5%	37 1.6%	84 3.7%	50 2.2%
急性期機能	9,770 92.1%	65 0.6%	524 4.9%	249 2.3%
回復期機能	270 48.0%	47 8.3%	180 32.0%	66 11.7%
慢性期機能	148 77.9%	3 1.6%	17 8.9%	22 11.6%

⑤退院調整部門を置いている病院の割合 59.6%(前年度62.7%)

- ①回復期・慢性期機能が増(地域包括ケア病棟・介護療養病床)
- ②在院日数が慢性期機能以外で短縮、病床稼働率は全機能で上昇
- ③地域包括ケア病棟では、回復期機能と報告した割合が高い。
- ④回復期機能で、退院後に他施設で在宅医療を提供する患者が多い。
- ⑤退院調整部門の設置割合が都平均を下回る。